

担当 エリア	E	屋外土蔵	名称	No 17	米蔵
エリア 全体の 概要や 特徴等	年貢米の保管に使われた間口2.2m、奥行き6.4mの大きな部屋です。				
細部の 解説			米蔵は年貢米の保管に使われた蔵です。元々、中ノ口川のほとりにあったのですが、村上藩が大庄屋制度を廃止したため、笹川邸に移築されたと考えられています。		
			元々は食料を入れていた場所だったので、通気口があいていて、食料が腐らないようになっています。		
			この木と木の隙間で、ねずみが入らないようになっています。		
			現在、米蔵の中には、味方地区の古いものが置かれています。		